

未来に向かって環境のトータルアドバイザー

# RIKKA REPORT

立華株式会社 静岡県富士市本市場 422 01 〒416-0906 : 清水営業所  
TEL 0545-61-8402 FAX 0545-63-9654 URL <http://www.rikka.co.jp> E-mail [info@rikka.co.jp](mailto:info@rikka.co.jp)

厚生労働科学研究などの最新の知見をもとに、「循環式浴槽におけるレジオネラ症防止対策マニュアル」が改正されました。  
(平成27年3月31日)

## 【レジオネラ属菌に関する浴槽水の水質管理】

### ①水質基準

レジオネラ属菌は検出されないこと  
(10CFU/100mL未満)

※CFU: Colony Forming Unit(コロー フォーミング ユニット)の略称で、菌量の単位です。

### ②検査頻度(検査に関する書類は、3年以上保存)

- 1)ろ過器を使用していない浴槽水及び毎日完全に換水している浴槽水は、1年に1回以上
- 2)連日使用している浴槽水は、1年に2回以上
- 3)連日使用している浴槽水で、その消毒が塩素でない場合は1年に4回以上

レジオネラ属菌に関する水質分析についてのお問い合わせは、  
下記担当者まで

環境分析部 加藤雅士、城所 亨

環境分析課 池田博一、入野一人

営業部 望月久彰

富士市本市場422の1 TEL 0545-61-8402 FAX 0545-63-9654

## 1. 改正の背景

公衆浴場業および旅館業におけるレジオネラ症の防止対策については、「公衆浴場における衛生等管理要領等について」(平成12年12月15日付 生衛発第1811号厚生省生活衛生局長通知)を踏まえ、循環式浴槽をはじめとする公衆浴場等の施設設備における具体的な管理方法を「循環式浴槽におけるレジオネラ症防止対策マニュアルについて」(平成13年9月11日付 健衛発第95号厚生労働省健康局生活衛生課長通知)として示されています。

厚生労働科学研究などの最新の知見をもとに、現時点におけるレジオネラ症を防止するための具体的な管理方法等を反映した内容で、今回マニュアルが改正されました。

## 2. レジオネラ症とは

レジオネラ肺炎にかかると、悪寒、高熱、全身倦怠感、頭痛、筋肉痛などが起こり、呼吸器症例として痰の少ない咳、少量の粘性痰、胸痛・呼吸困難などが現れ、症状は日を追って重くなっていきます。潜伏期間は2～10日間で、腹痛、水溶性下痢、意識障害、歩行障害を伴う場合もあります。

1999年4月に施行された「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(いわゆる感染症法)」において、レジオネラ症は、全数把握の4類感染症に分類され、医師は直ちにその情報を最寄りの保健所に届けることが義務づけられています。

感染症法の施行後、報告された患者数は6,313例(2015年3月20日現在)、届出時の死亡は3.2%(2008～2012年)となっており、今年5月には小田原市の日帰り入浴施設で7人の男性がレジオネラ症を発症したという事例が発生しています。

## 3. 感染症と感染経路

通常、レジオネラ肺炎は、レジオネラ属菌を包んだ直径5マイクロメートル以下のエアロゾルを吸入することにより起こる気道感染症です。レジオネラ属菌は本来、環境細菌であり、土壌、河川、湖沼などの自然環境に生息していますが、一般にその菌数は少ないと考えられています。

冷却塔水、循環式浴槽水などの水温が20℃以上の人工環境水では、アメーバ、繊毛虫など細菌を餌とする原生動物が生息しています。これら細胞に取り込まれたレジオネラ属菌は、死滅することなく細胞内で増殖されます。

レジオネラ肺炎は健康者もかかりますが、糖尿病患者、慢性呼吸器疾患患者、免疫不全者、高齢者、乳児、大酒家や多量喫煙者がかかりやすい傾向があります。国内で発生する患者の感染源は入浴施設が最も多く、土木、粉塵作業、園芸作業、旅行との関連も指摘されています。海外におけるレジオネラ集団感染の事例としては、この菌に汚染された冷却塔水から発生したエアロゾルが感染源であったケースが最も多く報告されています。

## 4. 感染を回避するには

レジオネラ症を回避するための注意点は以下になります。

- ① レジオネラ属菌を増殖させない
- ② 汚染されたエアロゾル発生を防ぐ
- ③ 直接肺に吸い込まない

特にエアロゾルを形成しやすく、かつ肺に吸引する機会が多い「循環式浴槽」「打たせ湯」「バブルジェット式浴槽」「シャワー」などのほか、「超音波加湿器」「冷却塔水」などは、その管理に厳重な注意が必要になります。